

令和 2年度予算見積調書(6月補正予算)

課室名: 疾病対策課
 担当名: 精神保健担当
 内線: 3565

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B2	自殺予防相談支援事業費		一般会計	衛生費	公衆衛生費	精神保健費	自殺対策事業費		
事業期間	平成19年度～	根拠法令	自殺対策基本法		宣言項目	02 健康・医療・介護の安心確保			
					分野施策	010204 生涯を通じた健康の確保			
1 事業概要			5 事業説明						
<p>県内の自殺者数は依然年間1,000人を超えている。自殺はその多くが追い込まれた末の死であり、多くが社会的な取組により防ぐことができるとされている。そこで、市町村、民間団体等と連携し、相談体制の整備や若年層等への支援を行い、自殺者数の減少を図る。</p> <p>(1) 相談体制整備事業 4,944千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 相談体制整備事業 12,264千円</p> <p>(ア) 『暮らしとこころの総合相談会』の運営</p> <p>(イ) 電話相談支援事業(埼玉いのちの電話、こころの健康統一ダイヤル)</p> <p>イ 民間支援団体等との連携強化事業 365千円</p> <p>ウ 若年層向け自殺対策事業 2,863千円</p> <p>エ 若年層向けICTによる自殺対策事業 3,811千円</p> <p>オ ハイリスク地向け自殺対策事業 8,544千円</p> <p>カ 普及啓発事業 1,178千円</p> <p>キ 市町村自殺対策事業費補助 150,000千円</p> <p>(2) 事業計画 埼玉県自殺対策計画に基づき、保健、医療、福祉、教育、労働、法律等に係わる総合的な自殺対策事業を実施。</p> <p>(3) 事業効果 県内の自殺者数 平成21年:1,796人(ピーク時)、平成25年:1,524人、平成26年:1,378人、平成27年:1,303人、平成28年:1,254人、平成29年:1,182人、平成30年:1,223人</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 『暮らしとこころの総合相談会』、『自殺対策連絡協議会』等々にて関係機関・団体と連携し、多角的な自殺対策を展開する。</p> <p>(5) 補正予算の概要 『暮らしとこころの総合相談会』の事業見直しによる歳出の増額 ・増加する相談に対応するため、月2回の相談会を倍の月4回に拡充及び電話相談を実施する。</p>						
2 事業主体及び負担区分									
<p>(1) (国1/2・県1/2)、(2) (市17.39%・県82.61%) (3) (4) (国2/3・県1/3)、(5) (国10/10・県0)事業者0 (6) (国1/2・県1/2) (7) (国10/10～1/2)市町村0～1/2</p>									
3 地方財政措置の状況									
なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×1.8人=17,100千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	4,944	国庫支出金	繰入金					0	179,025
現計額	174,081	167,240						6,778	